



# 福山赤坂ロータリークラブ週報

第436回例会

2006年1月24日(火)

## 超私の奉仕

2005~2006年度 国際ロータリー会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

●会長 菅 雪雄 ●副会長 門田一治

●幹事 前田真治 ●会計 藤原美則

●SAA 今井尚正 ●副幹事 佐藤俊之

創立 1996.10.8 承認 1996.10.23

例会場 福山市赤坂町赤坂 1276

事務所 福山市赤坂町赤坂 1276

TEL (084)920-4141

FAX (084)920-4140

ホームページ <http://www.fa-rc.jp>

E-mail [fa-rc@aurora.ocn.ne.jp](mailto:fa-rc@aurora.ocn.ne.jp)

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

### ◆会長報告

今週は国際ロータリーがポール・ハリス追悼週間に指定していることは皆様もご存知の通りです。ポール・ハリスは1947年1月27日79歳の障害を閉じました。ポール・ハリス追悼週間にちなんで本日はロータリーについて少し話させてもらいます。たとえ百年を迎えた現在といえども、この信条、質素、勤勉、誠実、隣人愛はいき続けています。もう一度ロータリー創設時のポール・ハリスのことを想い奉仕の理想を考えてみようではありませんか？ロータリーの綱領に「有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し育成する」とあります。奉仕の理想こそ私達ロータリアンの究極の目的であります。この奉仕の理想に向かって精進し行動するロータリーが要求されています。奉仕の理想の意味は“自分にしてもらいたいと思うことを、他人もしてあげなさい”ということです。具体的にはロータリーで言う奉仕の理想とは物質的な要求よりも、奉仕を優先することです。これがロータリーの心です。ロータリーの心は思いやりの心であると言われていきます。では思いやりの心とは、どんな心のことを言うのでしょうか？こもっている人がいれば助けて揚げられないかと思う心、悩んでいる人がいればその悩みを聞いてあげる心、そのような思いやりのここらは普通の常識を持っている人なら誰でも持っている心ではないでしょうか？ロータリーの思いやりの心はロータリアンがその心を持つことにより自分自身の人間性を高め自分自身がロータリアンとして成長していく心でなければならないと思います。今日は「ロータリーの思いやりの心について」少し話をさせていただきました。以上で会長の時間を終わります。

### ◆幹事報告

「ロータリーワールド」

永富ガバナー事務所より ロータリークレジットカードの申し込みのお願い

2006~07年度「ロータリーの友」表紙の写真募集の案内

#### (例会変更)

福山 RC 2月6日(月) 日本はきもの博物館 職場例会のため

2月20日(月) → 2月18日(土) G10・11 合同 IM

松永 RC 2月20日(月) → 2月18日(土) G10・11 合同 IM

2月6日(月) 休会

### ◆委員会報告:

#### ◆出席報告

○会員数 33名 ○出席率 86.21%

欠席者 4名 佐藤(直)さん 那須さん 麦谷さん 下宮さん

○前々回の補正出席

欠席 3名中 メイキャップ 1名 補正出席率 92.86%

メイキャップ: 藤原さん

◆スマイル BOX

創業創立祝 佐藤和美さん (株)一心 昭和 63 年 1 月 14 日

◆申告クスマイル

菅 雪雄会長……今日のプログラムはクラブ協議会になっております。今年度下期のクラブ奉仕、三大奉仕の計画遂行に各委員長さん協議宜しくお願い致します。

前田真治幹事……本日のプログラムは委員会協議になっております。各委員長さん後期の計画宜しくお願い致します。

◆プログラム：クラブ協議会：後期委員会協議

◆次回例会 2月 7日 (火) 会員卓話 杉原康生 国際奉仕  
2月 14日 (火) クラブフォーラム I M